

N700S 確認試験車 試験状況および8両編成の走行試験開始について

2020年度に営業投入を予定している新型車両「N700S」について、2018年3月から確認試験車を用いた基本性能試験を開始し、これまで順調に試験を続けております。このN700Sは、「標準車両」として様々な両数の編成が可能であることが特徴であり、このたび通常の16両編成とは異なる8両編成での走行試験を開始しますのでお知らせします。

1. これまでの走行試験

○16両編成の基本性能試験

- ・試験内容：「地震時のブレーキ距離の更なる短縮」や「フルアクティブ制振制御装置による乗り心地向上」など、必要な性能を有していることを確認しました。
- ・試験時期：2018年3月20日～8月末まで

○バッテリー自走システムによる基本性能試験

- ・試験内容：高速鉄道で世界初となるバッテリー自走システムによる走行試験を約5km/hで実施し、機能に問題ないことを確認しました。
- ・試験時期：2018年9月11日、12日

2. 今後の走行試験計画

○8両編成の基本性能試験

- ・試験内容：様々な編成両数に変更可能である「標準車両」としての性能を確認するため、16両編成を8両編成に変更して走行試験を実施します。
- ・試験時期：2018年10月10日～約2か月間（予定）

○長期耐久試験、バッテリー自走システム走行試験

- ・2019年3月頃から16両編成での長期耐久試験、2019年5月頃にバッテリー自走システムによる約30km/hの走行試験を予定しています。

3. 走行試験スケジュール

年度	2017	2018	2019	2020
試験内容		基本性能試験 バッテリー自走 8両編成	基本性能試験 基本性能試験 長期耐久試験 バッテリー自走	走行試験